

広報誌 冊子に改訂

磐田市立総合病院 取り組みの周知図る

磐田市立総合病院(同市大久保)の経営企画課職員らが手掛ける同病院の広報誌が4月号からリニューアル

された。年2回発行していたA4サイズ裏表1枚から、8ページの冊子に改訂した。発行頻度も2カ月に1回に増や



リニューアルした広報誌「けやき」
 〓 磐田市大久保の市立総合病院

し、病院の取り組みについて地元住民らに周知を図る。

誌名は「健康」「長寿」などを木言葉に持ち、病院敷地内にも多く植えられている樹木「けやき」に決まった。同課職員に加え、看護師や薬剤師など幅広い職種からも若手が加わり、編集に携わっている。

第1号では鈴木昌八病院長の医療に対する思いや院内の職種一覧、開催行事を紹介している。次号以降も、病院の特色や治療、検査の要点を掲載していく。冊子は市役所や各

交流センターなどの公
 共施設に配置する。
 経営企画課と臨床検査技師を兼務する主任臨床検査技師の大井直樹さん(42)は「安心して病院を利用できるようにアピールしていきたい」と話している。(磐田支局・駒木千尋)